

# 東 魂



埼玉県立越谷東高等学校  
剣道部通信  
第34号 2021/4/20

『令和3年度春季東部支部高校剣道大会』団体 R3.4.17 (本校) 個人 4.18 (越谷総合高校)



## 男子団体 第3位

大将 小林 瞬也(3年生)  
副将 亀田 龍飛(2年生) 酒井 泰我(1年生)  
中堅 染谷 優友(2年生)  
次鋒 笹原 真翔(2年生)  
先鋒 植竹 未来翔(3年生)

### 小林 瞬也

今回の東部地区大会は、技術だけでなく精神的にも成長できた大会になったと思います。初日の団体戦では、私たちの高校が会場校になっていたということもあり、準備をしました。前回、小学生の練習試合をやっていた時の経験を活かし、素早く作業を終わらせることが出来たため成長していることを実感出来ました。また、いつもは相手校で試合をすることしかありませんでしたが、会場校の苦勞を知れる良い機会になったと思います。今までは、何気なく試合をしていましたが、今回の大会で感謝して試合をする事の重要性を見出すことが出来ました。部員全員で準備することによって、更に団結力が上がったなと感じています。技術面に関しては、各自それぞれ問題点を理解し、動画を見ながら直そうと考えていた事も成長を感じました。結果として団体戦は3位、個人戦はベスト8となりましたが、初めての入賞をできたことはとても嬉しかったです。県大会では、その地区の代表としての威厳を見せられるような剣道をし、礼法・所作事を第一に考えて挑みたいと思います。

### 植竹 未来翔

団体戦では、今までで1番とっていいほど団結力を感じ、一本取られても後ろが取り返してくれるといった気が抜けているわけではなく、仲間を信じ、安心してリラックスして試合に望むことができました。県大会では更に団結力を深め一戦一戦を大事に勝ちにこだわって臨もうと思います。

個人戦では反省点が多く、一本取られて取り返せずに負けてしまったので、もっと一本を貪欲に取りに行くような試合をできるように、今度の団体戦県大会までに身につけられるよう部員みんなの力をかりて最後の試合悔いの残らないよう頑張ろうと思います。